

1月に打ち切られる持続化給付金・家賃支援給付金を再度給付せよ！

「感染拡大が長期化して先行きが見通せない状況は県も共有している。全国知事会として持続化給付金と家賃支援給付金の再度の給付と条件緩和を数回にわたって要望している。」

(高橋企画主任)



高橋企画主任に要請文を渡す渡部会長

「新商連・民商県連」コロナ対策で県と交渉

県からは産業労働部産業政策課・高橋企画主任と農林水産部食品流通課・小林政策企画員が対応し、新商連からは渡部新商連会長、中村新商連共済会理事長、野上新潟民商会長ら6人参加しました。遠藤れい子県議も同席しました。

新潟駅前中華料理店を営んでいる参加者からは「持続化給付金や家賃支援給付金、公庫の借入など使えるものは全部使ったが給付金はもう底をついた。感染収束が見通せない中でぜひ家賃やリース代等の固定費の助成を」「GO TO イートの食事券は現金化されるまで最長で1ヶ月半かかる。50~60万円分の食事券を持っている店も多い。ぜひ換金を早くしてほしい」と切実な訴えがありました。

「飲食店だけではなく、店へ材料を納品している業者も打撃を受けている。早急な対策を」「持続化給付金・家賃支援給付金は来月打ち切られる。国や県も新型コロナ後の景気刺激策が多くなっているが、収束が見通せない中では業者が今を乗り切るための直接支援が何より必要だ」「地域の業者は営業継続や税金の支払いで悩んでいる。県として励ますメッセージを」と次々と現状を訴え、支援を要望しました。

高橋企画主任は「感染拡大が長期化して先行きが見通せない状況は県も共有している。全国知事会として持続化給付金と家賃支援給付金の再度の給付と条件緩和を数回にわたって要望している。

これからも強く要望していく」「県としても『事業継続応援金』やイベント開催への支援やバス・旅客事業者への支援等を実施している。2020年度第三次予算案で計上された地方創生臨時交付金がどのようになるのか、情報も集め支援を検討したい」と話しました。小林政策企画員は「GO TO イートの食事券の換金については同様な要望を多くいただいている。みなさんの要望を踏まえ事業を行っている事業者へ聞き取りと要望を行った。実務が多い中でも要望に応え、現在月1回の換金を月2回に増やした」「新潟県でのGO TO イートの食事券販売は16日現在59億円で予算の63%となっている」と回答しました。参加者から「新潟市の『地域のお店応援商品券』は3営業日で現金化できる。ぜひ新潟市のやり方を勉強してほしい」と再度要望しました。

渡部新商連会長は「節目節目で地域の業者の実情を訴え、実効ある支援を求める必要を痛感している。三次補正予算が実施される前にもう一度要請したい」と話しています。



県要請する参加者

あの声・この声・フタヤ



☆お孫娘に「おじちゃんキレイ、こっちみないで!!」と云われました。昔は大好きと云ってくれたのに...

今年もよろしくお願ひ致します



☆小3の子です。学校の宿題に、親の好きや所を書く様にとのこと。しかし、「パパの好きはとこうひとっもない!!」という事でした。



☆歯が痛くてほっぺたがふくれちゃいました。すると父ちゃんが「ほうれい線がかけていいんじゃないか」といいました。...確かにそうです。

☆高巻の部屋に行ってみたら、夏やらぶっクーラーがかけっぱなしでした... ショック...

☆嫁の愚日もさんさん長いメールを書いて、興奮してしまいついうっかり嫁に送信してしまっ...



☆^{おれ}金でできたシャベルや、スーダンプに雪がくっつく様になった時は、ろうそくのろうを塗ると滑りがよくなりますヨ。

☆80代の男性、大腸癌で人口肛門をつけましたが、一年後 体力をつけ努力、はあず事ができました。